

管理事務所からのお知らせ

今年の冬は、1月は比較的気温の低い日が多く、雪も何度か降りました。2月上旬に40cm位の雪が積もりましたが、気温の高い日もあり日陰以外は路面が見える状態が多く見られました。その後積雪は少なめでしたが、風の吹く日が多く見られました。3月に入ると春を思わせる様な暖かい日があったかと思うと、真冬のような気温の低い日に戻ると、極端な温度変化の日が続きました。3月20日現在管理事務所前の木立のなかには、10cm位の雪が残って居りますが、例年と比べると半分位の降雪量だったように思われます。

別荘ご利用についてのお願い

●入荘時の点検、水抜きについて

入荘時には屋内外の各部の点検をお願いいたします。給水管や器具の水漏れ等がある場合は管理事務所にご相談下さい。夜間の修理対応はできませんので、日中に入荘されてチェックされることをお勧めいたします。

水抜きにつきましては、極端に冷え込む日がありますので、4月20日頃までは実施してください。

白笹何でも Q & A



Q 水抜き点検の際に、洗濯ホース水残りというメモが書いてありましたが、どのように水抜きすれば良いのですか？

A 洗濯蛇口から洗濯ホースを一度外し、ホースの先を低くして中に入っている水を洗面器かバケツ等で受けて抜いてください。洗濯蛇口は全開にし、少し時間を置いた後、洗濯ホースを元通り取付けてください。

※注意 洗濯ホースを蛇口から外す際、水が少量出る事がありますので、雑巾等で受けるよう注意してください。

スモールハウス 見学・相談の ご案内



cachette-I
＜ロフトタイプ＞



cachette-II
＜平屋タイプ＞

別荘の新築や建替えをご検討されているオーナー様に対して、当社オリジナル・スモールハウス(cachette)のご見学やご相談を随時受付けております。ご所有地での建築計画に関するアドバイスや施工業者の紹介等についてお手伝いをさせていただきます。ぜひ、この機会にお気軽に管理事務所までご相談ください。

編集室より

那須での久しぶりの「越冬」も、春を迎えていよいよ終了です。温暖な冬に慣れきっている体には、那須の1、2月の寒さは、やはりかなり心なりました。ただ一冬を当地で漫然と過ごしたただけなのに、不思議な達成感があります。

さて、この文章を書いている今、那須でもまさに桜の季節が始まろうとしています。皆さんはこの桜がお気に入りですか？ 私にもいくつか気に入っている桜の木や風景がありますが、その筆頭とも言えるのが「寺子のエドヒガン」です。

この桜は4月上旬または中旬、ソメイヨシノよりやや早く咲き始めます。花は、いわゆる桜色よりも白みがかっていて、あまり華やかな印象はありませんが、そのぶん控えめで落ち着いた、得も言われぬ趣があります。推定樹齢約350年。無数の花を奥ゆかしげに咲かせているこの木の下に立ち尽くせば、自他ともに認める「無風流人」の私でさえ、一句ひねりたくなってしまうほどです。ライトアップされた姿もまた幽玄で魅力的。皆さんのお気に入りリストにもぜひ加えていただきたい桜です。

編集室ではオーナーの皆様から、「白笹だより」に掲載させていただく写真や絵画、詩歌、エッセイなどを募集しております。作品のジャンルは問いませんので、どうぞお気軽にお寄せください。ご応募お待ちしております。

編集発行
黒磯観光開発株式会社
本社・現地管理事務所
〒325-0111
栃木県那須塩原市板室字白湯山1173-31
☎ 0287(69)0331(代)

29.4.1.1200

白笹だより

No.144

2017.4



春風さわやかに吹きたり
ポカポカお外は
いい気持ち
お花の香りに
さそわれて
うとうと 陽だまり
花びら舞う 白笹に

人形作家 渡辺千恵子作「うたたね」

白笹掲示板

●平成29年度管理事務所営業管理体制について

【営業時間】 8:30~17:30 (年中無休)

【宿直体制】 (緊急時対応) 金・土と祝祭日前日、ゴールデンウィーク、お盆の期間、年末年始

※4月より「日曜日」の宿直が無くなります。

【問合せ先】 電話 0287-69-0331

※宿直日以外の夜間緊急時は転送電話にて当社社員が対応します。



●工事に対するご協力依頼について

冬期間の除雪等により、道路・側溝等の傷んだ箇所の補修工事や、水道・温泉の補修工事の際は車両の通行に支障の出る場合があります。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願い致します。

エンジョイしています。別荘ライフ

今回は埼玉県在住の、箕谷様に登場していただきました。



箕谷様ご夫妻とお母様

白笹別荘地にお世話になり、9回目の春を迎えました。

別荘までは自宅から那須まで3時間弱の距離。年若い母を少しでも涼しいところで夏を過ごさせたい、また都会で暮らしている娘夫婦、孫娘に自然豊かな環境の中で過ごさせたいと思い、購入を決めました。毎年8回から10回は訪れています。

春はツツジ、夏は蛭、秋は紅葉、冬は雪景色と四季折々自然を満喫しております。自然に囲まれての生活はこの上ない充実した日々なのですが、私は猿が大の苦手、ある時は家の前で30匹の猿に囲まれ、車から出られなくなったり、カーテンを開けるとヤマボウシの実を食べている猿と目が合い、びっくり仰天。苦手な猿意識は益々高まってしまいました。またキツツキには何力所かの穴を軒下に空けられ、もうすでに数十カ所の修理の跡、これも自然の中の暮らしの一部と楽しんでいます。

庭の手入れなどはご近所の方々に丁寧なアドバイスを受け、那須を訪れる楽しみの一つとなっており、とても感謝しております。いつまでも家族が健康で那須に足を運べるよう願っております。

最後に、管理事務所の皆様のお蔭で安心して過ごしています。これからもよろしくお願いたします。

那須で見られる山野草④ ヒゲネワチガイソウ(ナデシコ科)

東北地方南部から中部地方にかけて分布し、陽あたりのよい山地の樹林下に生える多年草の一つです。ややふくらんだ根が1~4個あり、ひげ根状であるのが和名の由来とのことです。

草丈は10~20センチで、葉は対生しますが、上部の2対の葉は接近してついているので輪生しているかのように見えます。茎先から無毛の花茎を出し、1個の白い花を咲かせます。花弁は5~7枚あり、幅は狭く、先は尖がっています。花期は4~6月なのでそろそろお目にかかれます。上部の葉が仮輪生状になる点では同属のワダソウに似ていますが、花弁の数や形で簡単に見分けられます。私たちも春先の山や溪谷などでよく目にできます。

この花の花言葉は、「勇敢」、「器用」、「丁寧」、「義侠」と、可憐な花からは想像できないような凛々しいそして人間味あふれる言葉たちです。



▲ヒゲネワチガイソウ

とっておきのお店
お教えします



hikari no café 蜂巢小珈琲店

栃木県大田原市蜂巢295

TEL0287-54-2255 定休日 日曜・月曜

OPEN AM11:00~PM5:00 (L.O./PM4:30) ランチタイム AM11:00~PM2:00
毎月、第三水曜日が、全体研修のため13:30オーダーストップ 14:00閉店となります

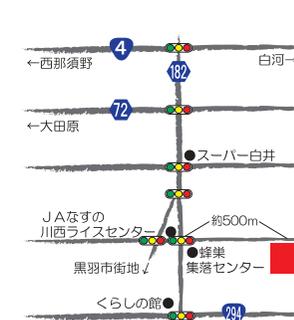
今回、ご紹介するのは大田原市にある「hikari no café 蜂巢小珈琲店」です。こちらのお店は就労継続支援事業、一般の企業につとめることが難しい障がいを持った方に対し就労の機会の提供、必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練等を行う事業で、旧蜂巢小学校をリノベーションして素敵に生まれかわったカフェなんです。店内は開放的な空間が広がり、いい感じに小学校で使用していた机や椅子、オルガン、時計、校長先生の机などが生かされていてタイムスリップしたかのようです。

私は今回ランチでお邪魔してきました。大人気店なので出来るだけ予約をおすすめします。ランチメニューは肉料理、ダブルサンドイッチ、ライスボール、カレーと大きく分けて4種類。そこに、デザートとドリンクも選べるので迷いますよ(笑)。

素敵なユニフォームに身を包んだ店員さんが、ウェルカムドリンクを持ってきてくれました。この日は小松菜のスモージー。ぷるぷるとゼリーみたいで飲みやすい!そして本日の肉料理、煮込みチーズハンバーグの登場です。昔なつかしい給食の時に持って並んだアルミのプレートに色とりどりのお料理がのっています。3種の前菜、スープ、そしてサラダ、メインのハンバーグ、パンかライス

が選べるのでライスにしてみました。古代米なんです!ぷちぷちして美味しい。ちょこっと盛の3種の前菜、これは女性大好きですね。そして何とも楽しいピーカーサラダ!理科の実験に使うピーカーです。その中に何種類もの野菜が入っていて手で野菜を少しずつぬきドレッシングに、チョンチョンとつけていただきます。お料理が提供されると、あちこちの席から「うわ〜」と歓声があがり、写真をパチリ(笑)。こちらのカフェ、デザートもドリンクも本格的。自家焙煎機があり、こだわりの美味しい珈琲も楽しめます。教室をそのまま生かしたギャラリーもあるので是非、見学してみてください。ギャラリーは無料で借りる事が出来るそうですよ。

テイクアウトのスイーツ、焼き菓子なども揃っているのがオススメです。



hikari no café
蜂巢小珈琲店

